



あさお インフォメーション Information

保護者・地域の皆様へ
神奈川県立麻生支援学校
令和5年12月1日発行
担当：本庄 杉本

～あさおコミュニティ・スクール～

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）について

10月31日（火）に、麻生校舎で令和5年度2回目の学校運営協議会（コミュニティ・スクール）が開催されました。

協議会は、第1回目に引き続き会場とリモートのハイブリッドで行い、令和5年度学校評価（中間報告）、令和6年度から9年度までの4年間の学校教育目標（案）、「つながるあさおプロジェクト」の取り組みに係る中間報告などについて、さまざまな意見交換が行われました。

会長からは、「闊達な協議ができた。特に『つながるあさおプロジェクト』の報告では、地域とのかかわりの中で、子どもたちが共生社会の担い手となる取り組みがされていることが伝わってきた。」とお話いただきました。

今後も引き続き、学校運営協議会での協議内容を踏まえた学校づくりを進めてまいります。

【副校長 山岸】

♪ アートコース発表会 🎨

高等部アートコースの発表会を行います。ホームページで事前予約の上、是非御来校ください。
（麻生支援学校のHPから、もしくは右のQRコードより申込みください）



令和6年1月27日（土）

○音楽グループ コンサート（バイオリン他）

場所：麻生支援学校 体育館

時間：13:30 開演 15:00 終演

演奏：音楽グループ在校生、OB、OG

○美術グループ 展示、販売会

場所：麻生支援学校 1F 廊下

時間：13:10～15:00

【アートコース担当 井上】

「わかりやすくなりました!! ～完成、横断幕～」

『麻生支援学校の虹ヶ丘門がわからず迷ってしまう』と数多くの御意見をいただいております。児童・生徒・保護者、地域の方々に役立てられる案内用の横断幕を後援会の学校協力金を使って作成しました。麻生支援学校に来校される方々を児童生徒の作品がお出迎えてくれます。【支援連携 宮澤】





A 小学部

A 小学部では、「森のレストラン」をステージで発表しました。児童一人ひとりがきのこや野菜を収穫したり、魚を釣ったり、料理をしたりしてそれぞれの力を発揮し、みんなでひとつの舞台を作りあげることができました！ステージを降りた子どもたちは、ひとまわり大きくなった様子で、笑顔にあふれていました。がんばりましたね！教室のエリアでは、これまで図工などの授業で制作した作品を展示しました。こいのぼりやアジサイなどの季節を感じられるものから、きのこや手ぬぐいなど、ステージで使用したものまで、一人ひとりの個性あふれる作品が並びました。たくさんの人にステージや作品を見ていただけて、みんなの笑顔がキラキラ輝く☆柿祭でした。

(A 小学部 井谷)



A 中学部

美術の作品展示では、自分たちで作った作品を画用紙に貼ったり、自分たちの名前を書いて作品につけたり、みんなで役割分担をしながら一生懸命準備をしました。

ステージ発表では、音楽の授業の中で、自分でやりたい演目を選び、練習を積み重ねてきました。本番は、生徒それぞれが実力を発揮して、皆さんに披露することができました。応援していただき、ありがとうございました。今年度はシールラリーや買い物もあり、盛りだくさんの☆柿祭をとて楽しむことができました。

(A 中学部 坂内)

A 高等部

A 高等部は、美術作品展示と作業班製品販売を行いました。まず、展示についてです。今回のメインはスイミー。窓一面に小さな魚でできた大きな魚を作りました。小さな魚はステンシルで何枚も何枚も作りました。廊下を海に見立て、海藻カーテンやカモメも飛ばしました。小学部がスイミーの前で楽しそうに記念撮影しているのを見て、嬉しくなりました。次に製品販売についてです。A 高はこれまで大きなブースで販売した経験がなく、作り溜めた製品が売れるか不安でした。しかし、そんな心配をよそにたくさんのお客様が来てくれました。生徒はブースに分かれ、「いらっしゃいませ。いかがですか。」と製品を売り込みました。また、会計も生徒主体で行いました。二日間を通して、たくさんの人とふれあい、様々な経験をすることができました。(A 高等部 藤原)

元石川分教室

令和5年度の☆柿祭、元石川分教室は美術・家庭科などの作品展示と、ステージ発表で参加しました。美術作品は「学年旗」「ランプシェード」「砂絵」などを展示しました。「学年旗」はレイアウトから配色に至るまで生徒同士で話し合って作り上げました。

そして、感染症流行の影響により4年ぶりの実施となったステージ発表では、ダンス動画と合唱、ボディパーカッションと盛りだくさんの内容でした。実習などで全員そろっての練習回数が少ない中、本番では自信を持って発表することができ、たくさんのお拍手をいただくことができました。生徒一人ひとりの顔が充実感に満ちていました。(分教室 鈴木)



B 小学部

B小学部のステージ発表は、1年生から3年生がプレイスペース、4年生から6年生が体育館で行いました。せいかつ、おんがく、たいいくなどの日頃の学習の積み重ねを発表し、それに向けて練習にもたくさん取り組みました。ステージで使う道具や背景、衣装もずここの授業などで作りました。多くの方々に足を運んでいただき、頑張る姿を見ていただけたかと思います。たくさんの拍手ありがとうございました。

ぐちゃぐちゃ、べとべとする感触が苦手な児童も少しずつ感触に慣れてきて、いろいろな素材を自分から触ることができるようになった児童も多いです。どの学年も素敵な作品となりました。

「がんばったね」「上手だったね」の言葉をたくさんもらった二日間だったと思います。(B小学部 栗澤)



B 中学部

展示では、各学年や各作業班の趣向が凝らされた作品が多く並びました。各学年の作品では、3年生は修学旅行に関連したものを含む様々な授業での作品、2年生は“宇宙”をテーマに壮大な作品、1年生は“四季”をイメージした各季節の作品など、みんなの作品が展示場所を華やかにしていました。

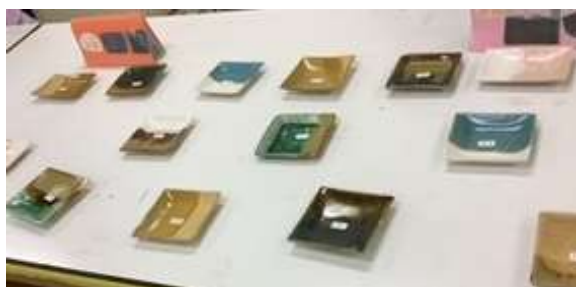
ステージ発表では、「まつり」をテーマに学部のみinnで一致団結して、元気と笑顔が溢れる素晴らしいステージになりました。3年生にとっては最初で最後のステージ発表。よい思い出の1ページとなりました。

(B 中学部 牧)

B 高等部

丹精こめて作った職業ワーク・アートの自主製品や収穫物の販売は多くの方に御購入いただき、はにかみながらも一生懸命に接客する生徒たちに笑顔があふれていました。音楽グループのミニコンサートはみんなで力を合わせて頑張りました。温かい拍手をいただきやり切った感あふれる表情で観客を見ていた生徒達が印象的でした。

「お客さんが多く来てくれて、忙しいけれど嬉しいです。」「今年はステージ発表やシールラリー、魚釣りもあって、すごく楽しいです。」「素敵な作品がいっぱいで、ゆっくり見たいけれど時間が足りません。」「という感想が聞かれ、楽しい思い出をひとつ増やすことができたかなと心が温かくなりました。(B 高等部 高木)



支援連携グループ

今年度は4年ぶりに地域の企業や福祉事業所等に来校いただき、☆柿祭での販売を行うことができました。本校卒業生も販売のお手伝いで久々に来校し、感慨深げに校舎を見上げていたのが印象的でした。事業所それぞれの特長がある製品がたくさん並び、寒い中ではあったものの、多くの方が販売ブースに来てくださいました。皆様、ありがとうございました。(支援連携グループ 湊)

☆柿祭では公共交通機関での御来校に御協力いただきありがとうございました。

(指導推進グループ 寺山)